

「復興・リバイバルのための祈り」 旧約聖書・詩篇80篇 アサフの賛歌より

1、良い牧者・羊飼いである神に（1-3節）

参照：詩篇23篇、エゼキエル34章、マタイ福音書9章35-38節、
ルカ福音書15章、ヨハネ福音書10章と21章

★聖書の神は「良い牧者・羊飼い」です。再び私たちが羊の群れのように導いてください！

イスラエルの牧者よ。聞いてください。ヨセフを羊の群れのように導かれる方よ。光を放ってください。ケルビムの上の御座に着いておられる方よ。エフライムとベニヤミンとマナセの前で、御力を呼びさまし、私たちが救うために来てください。神よ。私たちをもとに戻し、御顔を照り輝かせてください。そうすれば、私たちは救われます。

2、万軍の神・主に（4-7節）

参照：アモス書4章12-13節、ローマ書9章29節

★聖書の神は「万軍の神・主」です。再び私たちが圧倒的な力で救ってください！

万軍の神、主よ。いつまで、あなたの民の祈りに怒りを燃やしておられるのでしょうか。あなたは彼らに涙のパンを食べさせ、あふれる涙を飲ませられました。あなたは、私たちが隣人らの争いの的とし、私たちの敵は敵で、私たちがあざけっています。万軍の神よ。私たちをもとに戻し、御顔を照り輝かせてください。そうすれば、私たちは救われます。

3、ぶどう園の主人である神に（8-19節）

参照：イザヤ書5章、ヨハネ福音書15章、マタイ福音書20-21章

★聖書の神は「ぶどう園の主人」です。再び私たちが豊かに実を結ぶ者としてください！

あなたは、エジプトから、ぶどうの木を携え出し、国々を追い出して、それを植えられました。あなたがそのために、地を切り開かれたので、ぶどうの木は深く根を張り、地にはびこりました。山々もその影におおわれ、神の杉の木もその大枝におおわれました。ぶどうの木はその枝を海にまで、若枝をあつ川にまで伸ばしました。なぜ、あなたは、石垣を破り、道を行くすべての者に、その実を摘み取らせなさるのですか。林のいのししはこれを食い荒らし、野に群がるものも、これを食べます。

万軍の神よ。どうか、帰って来てください。天から目を注ぎ、よく見てください。そして、このぶどうの木を育ててください。また、あなたの右の手が植えた苗と、ご自分のために強くされた枝とを。それは火で焼かれ、切り倒されました。彼らは、御顔のとがめによって、滅びるのです。あなたの右の手の人の上に、御手が、ご自分のため強くされた人の子の上に、御手がありますように。そうすれば、私たちはあなたを裏切りません。私たちを生かしてください。私たちが御名を呼び求めます。万軍の神、主よ。私たちをもとに戻し、御顔を照り輝かせてください。そうすれば、私たちは救われます。